

### エアコンのタイマー設定などに合わせ バッテリー温度を自動調整

バッテリーは、低温時は出力が低下し、高温になると充電時間が伸びるなど、温度によって特性が変化します。そこでHonda eでは、バッテリー専用ヒーターやフロントルームにあるラジエーターを利用した水冷システムを採用し、最適なパ

フォーマンスを発揮できるようバッテリーの温度管理を行なっています。

走行中だけでなく、乗車前にスマートフォンでエアコンを作動させた場合、そのエアコン設定に連動して、バッテリー温度を自動調整。また、エアコンをタイマー設定した場合、バッテリーは運転開始時間に合わせ無駄なく温度調整を行います。

### 遠隔操作やタイマー設定に合わせ バッテリー温度を自動調整



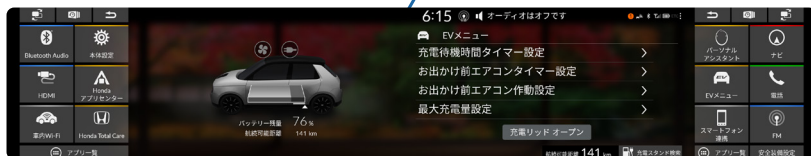
●遠隔操作



●遠隔操作  
●タイマー設定



●タイマー設定



### 走行時の回生による充電も考慮し 最大充電量を設定可能

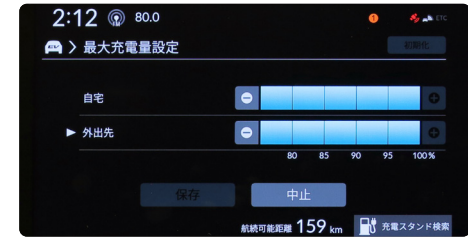
Honda eは、シチュエーションに応じて最大充電量を設定できます。

例えば、充電直後に下り坂を走行することが多

い場合、その際の回生充電を想定し、最大充電量を90%に設定。家庭の電力消費を節約します。この設定は車内のワイドスクリーンだけでなく、スマートフォンからも行えるのでいつでも簡単に変更可能です。

### 最大充電量設定画面

80%~100%の間で5%刻みで  
設定可能



### 回生を前提とした最大充電量設定イメージ

